

## 東京工芸大学工学部の変革 2019年4月

### 厚木キャンパスを拠点に「2つの学系・5つのコース」で新始動

#### — 情報処理教育に重点を置き、特長ある教育体系を構築—

東京工芸大学（学長：義江 龍一郎、所在地：東京都中野区・神奈川県厚木市、以下本学）は、かねてより「学科の設置」について文部科学省に「届出」をしてまいりました。このたび、文部科学省にて正式に受理され、2019年4月1日より「工学部工学科」が新たに発足することになりました。

現在の工学部は、教育組織を5学科制としてまいりましたが、この工学部変革では、2019年4月1日から教育組織を1学科制（工学科）とし、その中に2つの学系（総合工学系・建築学系）を設け、計5コース（機械コース、電気電子コース、情報コース、化学・材料コース、建築コース）を配置します。

この再編は、創設以来の“学び”の基幹である写真、画像、光学分野を継承し、近年のICT（情報通信技術）を基盤とした教育体系を基幹に据えるという変革であります。将来、科学技術分野の業種・業界においてスペシャリストとして活躍できる人材の養成、輩出に努めてまいります。さらに名実ともに就職にも「強い」本学工学部の力を確固たるものとしていきます。

※新しい教育体制は、来年4月より入学する学生から対象となるもので、現在、在籍する学生は、卒業まで現行の5学科体制のなかで進行（就学）してまいります。

本学は、1966年（昭和41年）、「東京写真大学（4年制大学としての前身）」において、写真の技術面の教育研究を担う目的で「工学部」を神奈川県厚木市に開設しました。開設以来50年を超えた現在は、写真・光学技術の教育体系を母体にしたメディア画像学科をはじめ、生命環境化学科、建築学科、コンピュータ応用学科、電子機械学科の5学科を擁する総合工学部に発展を遂げてまいりました。

開設後、50年を超えた今日、このような大きな変革に臨みます。現在、学生数は、約1,700名であり、就学地は、すべて本学厚木キャンパスです。そして、広大な敷地と他大学には見られない特色のある教育・研究施設・設備を有するこの厚木キャンパスを、新たに工学部専用の教育研究拠点として位置づけてまいります。

### 【変革の概要と特長】

#### 1. 学科再編

現在の5学科制を改め、工学科の中に、2学系・5コースを配置する。

名称：工学科

総合工学系：①機械コース ②電気電子コース ③情報コース ④化学・材料コース  
建築学系：⑤建築コース

#### 2. 情報処理教育に重点

これからの情報社会においては、あらゆる産業分野で情報処理の知識と技術を備えた人材が求められます。こうした人材を養成し社会に輩出するために、工学部全体として全てのコースの学生に質の高い情報処理教育を行います。1年次にはどのコースも、プログラミングを含む情報処理系の4科目を必修とします。2年次以降も専門コースに情報処理系科目を豊富に配し、学系・コースを超えて選択履修できるようにします。

### 3. 幅広い学びの分野と主体的かつフレキシブルな学修体系

志願（受験）する際は、①機械 ②電気電子 ③情報 ④化学・材料 ⑤建築の5つのコースのいずれかを選んで受験します。これらのコースには、社会が必要とする幅広く多彩な”学びの分野（※）”が用意されています。個々の学生はコースに所属しながら、1年次に工学の基礎となる共通教育を受けます。また1年次通年の必修科目の中で、カリキュラムアドバイザーの教員と相談しながら、自分の将来をじっくりと考え、2年次以降の“学びの分野”を選択し、自分の夢を実現させるための自分だけの学修体系を、学系・コースの枠を超えて主体的かつフレキシブルに構築することができます。2年に進級する際には、コースを変更することも可能です。最終学年で「卒業研究」を行い、さらにその先の就職・大学院への準備を進めます。

※5コースから分化した15の“学びの分野”

### 4. ユニークな自校教育科目を配する

「写真」をルーツとし、芸術学部を併設している本学の長を生かし、豊かな表現力や描写力が備わるようにユニークな自校教育科目（「写真教育」「デザイン演習」など）を配し、これらを修得することで他には類を見ないキャリアを持って卒業します。

### 5. 幅の広い卒業研究と進路決定

3年次の前期終了時には、予め用意された52の「研究分野」から研究室を選択し、卒業研究に備え、身につけた専門知識により希望する進路先を決定していきます。

## 【2019年4月発足 新工学部の概要】

所在地	〒243-0297 神奈川県厚木市飯山 1583 厚木キャンパス
名称	東京工芸大学 工学部工学科
2学系 ・ 5コース	総合工学系：①機械コース ②電気電子コース ③情報コース ④化学・材料コース 建築学系：⑤建築コース
入学定員	400名（現状と変更はありません。）
再編 適用年度	2019年度入学者から適用となります。 ※在籍学生及び2018年度入学者については、卒業年次まで現状学科にて進行いたします。
取得可能な 資格・免許	学芸員、高等学校教諭1種（数学）（情報）（理科）（工業）、中学校教諭1種（数学）（理科）など ※一部申請中
想定される 就職分野	・機械、金属製品 ・輸送用機器 ・電気、精密機器 ・情報、通信事業 ・小売業、金融業 ・運輸関連業 ・サービス業 ・鉄鋼、非鉄金属 ・化学、石油製品 ・紙、繊維製品 ・農林水産、鉱業 ・建設業 ・建設関連業 ・その他製造業 ・公務員、教員 など

### 【本件に関するお問い合わせ先】

広報課

TEL：046-242-9600

Mail：pr@office.t-kougei.ac.jp

【別紙】

◆東京工芸大学 工学部専用の教育研究拠点 厚木キャンパス

所在地：神奈川県厚木市飯山1583



◆実験に臨む工学部生

